

授業概要

会社企業以外の企業一般の組織および取引を規制する法分野である商法総則・商行為法について概説する。

授業計画

第1回	商法の意義
第2回	商人、商行為
第3回	商業登記
第4回	商号
第5回	フランチャイズ
第6回	営業
第7回	商業帳簿
第8回	商業使用人
第9回	代理商
第10回	商行為の特則
第11回	商事売買
第12回	交互計算、匿名組合
第13回	仲立人、問屋
第14回	運送人
第15回	倉庫営業者
第16回	定期試験

到達目標

企業に関する様々な法規制について理解することを講義の目標とする。

履修上の注意

プロジェクターで映写した内容をノートに書き写してもらい、講義担当者が口頭による説明をする。書き写す分量は少なくないかもしれないが、講義内容を理解するためには必要な作業である。従って講義には必ず出席すること。

予習復習

受講の前に教科書などで予習すること。

評価方法

定期試験の成績により評価する。

テキスト

遠藤喜佳・松田和久『商法総則・商行為法——プチ・コンメンタール』税務経理協会